

令和5年度職業能力開発論文コンクール「受賞者の声」

令和5年度職業能力開発論文コンクール厚生労働大臣賞（特選）を受賞された久保田 久和氏が、コンクール事務局の質問に回答してくださいました。

受賞者の声：

Q 1. 普段はどのような業務に携わられていらっしゃいますか。

東京都の職業能力開発センターで機械系の職業訓練指導員として、1年間の求職者向け訓練科目である「3D CAD・CAM科」を担当しています。

Q 2. 今回の論文はどの業務に活用して貰いたい（どういった方に読んでいただきたい）ですか。

VR機器の導入を検討されている方や訓練への利用を考えている方、VR（仮想現実）のことを知りたい方に読んでいただければと思います。論文を参考に訓練に活かしてもらえると幸いです。

Q 3. 今回の論文を作成する際に気を付けたことはございますか。

射出成形技術や、VR技術に関して専門的にならないように、専門でない方でもわかりやすく読むことができるよう工夫させて頂きました。

Q 4. 今後の応募を検討されている方へのメッセージはございますか。

論文も教材も先輩や、関係者と共同で進めていくと様々なアドバイスを頂くことができ、多くのことを学ぶことができると思います。また、日頃の業務で忙しいとは思いますが、論文や教材作成の取り組みは、知識の整理ができ日頃の訓練指導に生きてきますので是非お勧めします。

Q 5. 今回の論文を執筆された心境やきっかけをお聞かせください。

令和4年度に新しい設備としてVR機器を導入して頂いたため、VR機器のメリットを広く知ってもらいたいと思いました。

ご回答いただきどうもありがとうございました。

令和5年度職業能力開発論文コンクール事務局
基盤整備センター